

特別講演 1

7月15日(水) 10:10~11:10

第5会場 パシフィコ横浜アネックスホール 2階『F201+F202+F203+F204』

腸内環境に基づく層別化医療・ヘルスケアの 現在と未来



福田 真嗣

慶應義塾大学

先端生命科学研究所 特任教授
メタジェン 代表取締役社長CEO

潰瘍性大腸炎や大腸がんなどの消化器疾患の治療において、腸内環境が果たす役割が急速に注目を集めている。腸内細菌叢が免疫応答や薬剤代謝に影響を与えることが明らかとなり、これらの疾患の治療効果を左右する因子として「腸内環境」が新たな治療標的・バイオマーカーとして位置づけられつつある。本セッションでは、腸内環境に関する基礎研究の最前線から臨床応用への展望までを網羅的に取り上げ、腸内環境と消化器疾患治療の融合がもたらす新たな治療パラダイムの可能性について議論を深める。臓器や治療法を超えた横断的な視点から、腸内環境を標的とした治療の未来に迫る。